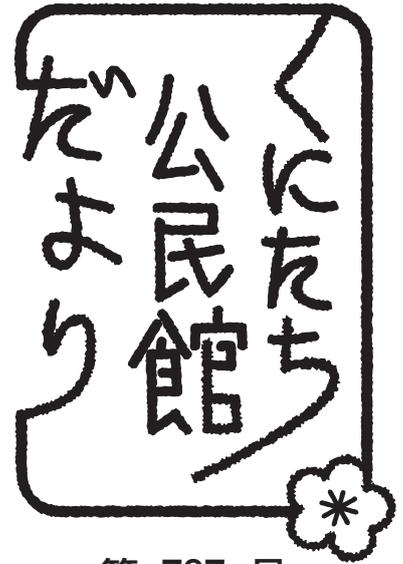


国立市公民館70周年記念イベント

「ともに学ぶ」ってどんなこと?

1955年11月に開館して以来、国立市公民館は市民とともに歩んできました。70周年の節目に、「ともに生きること」、そして「ともに学ぶこと」を考える連続記念イベントを10月と11月に開催します。どなたでもご参加ください!

共同企画：70周年事業をともに考える会

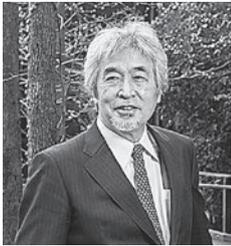


第 787 号

2025年 9月 5日
(令和 7年)

第1弾

争いばかりの人間たちへ ゴリラの国から —「ともに生きる」ってどんなこと?



と き：10月12日（日） 昼1時～3時半

講演：山極 壽一（やまぎわ しゅいち 霊長類学・人類学者）

2020年まで第26代京都大学総長。理学博士。人類進化論専攻。2021年より総合地域環境学研究所の所長を務める。近著に『争いばかりの人間たちへ ゴリラの国から』（毎日新聞出版、2024年）、『老いの思考法』（文藝春秋、2025年）など多数。



第1弾は、国立市出身でゴリラ研究の第一人者である山極壽一さんの講演です。山極さんは、争いや暴力が絶えない国際社会の諸問題の根源について、ゴリラ研究を通じた人類史的な観点から考察を深めています。山極さんのお話を手ごかりに、私たちの社会のあり方を考えます。

ところ：公民館 地下ホール
申込先：9月10日（水）朝9時から
電話または申込フォームより
(定員85名・申込先着順)
企画提案：公民館利用者連絡会

発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

第2弾

記念式典・リレートーク・記念講演

わたし(たち)にとっての 「くにたち公民館」

—「ともに学ぶ」ってどんなこと?

第2弾は公民館が開館した11月に開催します。「ともに学ぶ」ことの意味や公民館のあり方についてみなさんで考えてみませんか。

と き：11月2日（日） 昼1時～3時半

ところ：公民館 地下ホール

申込先：9月10日（水）朝9時から
電話または申込フォームより
(定員85名・申込先着順)



1. 記念式典

市長・教育長をはじめとした来賓からご挨拶をいただき、70周年をお祝いしたあと、市民文化祭にも参加するコーラスグループ「ハートヴォイス」の合唱で「この道が好き」を披露していただきます。

2. 公民館で活動する市民のリレートーク

長く活動している団体や、新しく活動に参加された方など、公民館と様々な関わりかたをしている市民から、活動への思いをお話しいたできます。

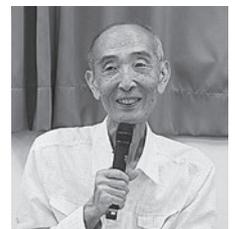
- ・北島多佳子（障害をこえてともに自立する会）
- ・杉原広子（近代思想研究会）
- ・三谷桂子（KUNIFA 日本語サポート）
- ・森川健治（身体表現講座参加者）
- ・山上真依（ゼロエミッションを実現する会・国立）

3. 記念講演「言葉が自由に行き交う心地良さ」

長谷川宏さんは、公民館で20年以上続く哲学講座の講師を務めてきました。市民が哲学を通じて自らの経験を自由に言葉にしなが、ともに学ぶありようをみつめてこられた長谷川さんにお話を伺います。

講演：長谷川 宏（哲学者）

ヘーゲルやマルクスの翻訳書や『日本精神史』（講談社）など多数の著作がある在野の哲学研究者。公民館では、2004年より市民と哲学書を講読する連続講座の講師を務め、市民による哲学書の読書会が生まれるきっかけを創られた。



「70周年事業をともに考える会」が企画を準備しています！

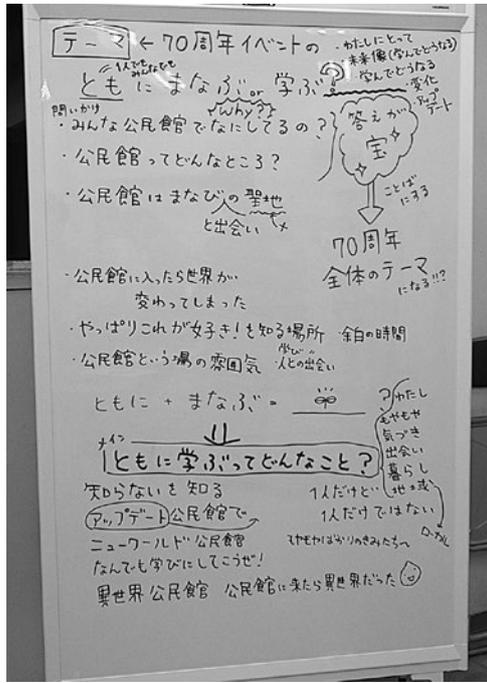
5月から「70周年事業をともに考える会」を開催し、市民とともに準備を進めています。全体での打ち合わせ以外に、イベント班、メッセージ班、ヒアリング班の3つのチームに分かれて検討を重ねています。

今月号では、1面にイベント班や公民館利用者連絡会が企画・準備をしてきた2つのイベントの案内を掲載しています。共通するテーマは、「『ともに学ぶ』ってどんなこと？」です。シンプルな問いですが、改めて「公民館とはなにか」「公民館でともに学ぶことの意味とは」を問いながら、みんなで考えたテーマです。今からの参加も可能ですのでぜひお問い合わせください。



これまでの開催日程

- ・第1回 5月27日(火) ・第2回 6月17日(火)
- ・第3回 7月24日(木) ・第4回 9月3日(水)

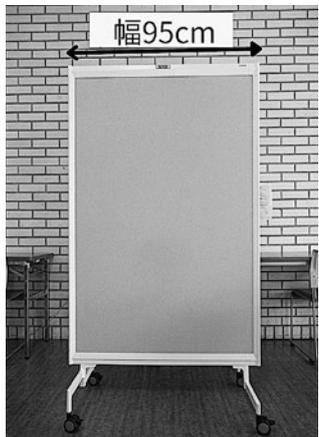


第3回では、1面でご案内した、70周年イベントのテーマについて、意見を出し合いながら検討しました。

新しい展示パネルの使い方

今年度から、ロビーの展示パネルが新しくなりました。キャスター付きの軽量パネルになり、展示の方法が従来と変わった点がありますので、利用方法をご案内します。

パネルの大きさ



保管台数

32台 (両面クロス張り25台、片面ホワイトボード7台)
 ※ロビー倉庫から出し入れする際、扉の段差は持ち上げて運んでください。

展示方法

- ・吊り金具とワイヤーフックで吊り下げるか、磁石で貼り付けをお願いします。
- ・展示用具一式を入れたケースを2階窓口でお渡しします。フックや磁石などはパネルにつけたままにせず、必ずケースに戻して返却をお願いします。



※画びょうやテープでの貼り付けはできません。

そのほか、ロビー展示について、ご不明な点がございましたら、2階窓口までお問い合わせください。

くにたち公民館 70周年

公民館とわたし ②

公民館に図書室があると知り、何気なく階段を上って以来のおつきあいです。歴史、社会科学、自然科学、芸術等々



幅広い蔵書が古いものから新刊まで。見返しの返却期限を見ると、ずっと以前からたくさんの方の国立の人達の思考の記憶が、この図書室に蓄積され、現在の私達へ、そして次代へ受け渡されて行くんだと思えてきます。

黒川祐子 小さい頃から「本」が世界を広げてくれました。

数年前にシルバー学習室に参加し、1年間の楽しい活動を経て、シルバーOB会の心遊会に入会しました。だよりを見ると、様々な講座、カルチャー教室、活動案内が掲載



されており、私自身も様々な催しに参加しています。絵筆の会では、1階ロビーで展示会も毎年開催！

公民館は国立での社会生活において、無くてはならない存在になりました。

村松進 今は心遊会会長として奮闘中です。

私は矯秋影と申します。中国の大連で生まれました。きっかけは、お友達に誘われて日本語の勉強を始めました。色々な国の人達と出会うことが出来て、いつも楽しく新鮮です。私と友達の李さんでにほんごサロンの料理を教



えています。前は手作り麺を一から作り、皆さんが美味しいと喜んでくれて、とてもやりがいを感じる事が出来ました。日本に来て、素敵な場所を見つけることが出来て、とても嬉しいです。

矯秋影 写真の右が私、左が友達の李さんです。

中高生向け学習支援に始まり、現在はしょうがいしゃ青年教室と喫茶わいがやに参加しています。私にとって公民館は、“一人ではやらないことを、皆と形にする場”です。公民館と出会わなければ、カフェに立つことも、駅伝で走ることも、バンドを組むことも無かったです。次は、あなたの「やってみよう」を形にしませんか？



片岡優 社会人になってから公民館にハマりました！

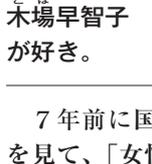
私の公民館との出会いは古く50年以上前に溯ります。当時は青年学級という古めかしいサークルがあり、20代の若者が集い、ワイワイ、ガヤガヤ。公民館職員



のヒゲの青木さんが熱心に皆を引っ張り、我々も若さをぶつけながら議論したり歌ったり踊ったり、まさに青春の1ページを過ごしました。

畑幸博 現在もリコーダーサークルや心のライティングで公民館にお世話になっています。

「日本語教育入門」と「防災講座」の受講が公民館と関わるきっかけです。「公民館 de 防災」のポリ袋クッキング、防災訓練での防災用語をやさしい日本語にするクイズなどでKUNIBOさんを猫の手程度お手伝いしたり、月ごとの「にほんごサロン」での心温まる交流を通して、意外な視点やアイデアに触れては自分自身の在り方にも思いを向けています。



木場早智子 街全体の様子を感じられる、国立のサイズ感が好き。

7年前に国立市に越してきてまもなく、公民館だけを見て、「女性のライフデザイン」講座に参加しました。そして安心する場所を見つけ、学習することの楽しさを



実感しながら、今もお世話になっています。図書室もあり、休憩したり多彩な情報を得ることができる公民館。困った時にいつも私の味方でいてくれるような、温かい存在です。

永田ゆりの 予約した絵本をたくさん借りています！

本と人と街がつながり、文化として続くイベントにしたいたい！そんな思いが通じ合い「まちじゅう本棚」の企画に携わったのがご縁です。公民館は学びの場、交流の場、憩いの場になっています。2階の図書室でゆっ



くり本を探し、1階の喫茶わいがやでお茶飲みながら、読書をするのが私のお気に入り時間。100周年も一緒にお祝いしたいです。

宮崎彩乃 司書&イベントコーディネーター&きき酒師

公民館との出会いは、起立性調節障害と診断された子どもが中学生の時に、親の会ソレイユの茶話会に参加したことが



始まりです。色々な方の経験を聞いたことで、とても勇気づけられました。今はその経験から恩返しのできたらという思いでスタッフとして活動をしています。公民館があるからこそこの会だと心より感謝しています。

黒部めぐみ 公民館にお世話になって9年になります！

スポーツ吹矢の練習場所として、公民館地下ホールと出会った感激は忘れません。

今では冷暖房設備が有り、Wi-Fiも、町の中心地に位置する聖地と呼べる場所。



又私にはシルバー学習室として学んだ場所、何故か吹矢会員には卒業生が多いのです。シルバー世代の皆さん吹矢で健康増進しませんか！

坂井孝章 吹矢と大谷を愛して止まない。

☆掲載メッセージ募集中☆

執筆要領：本文150字＋氏名とひとこと自己紹介
合わせて24字＋活動の写真等
詳細は2階窓口までお問い合わせください。

〈一橋大学・院生講座〉
教養とはなにかーエラスムスの人文主義から考える

講師 鈴木 良和 (一橋大学大学院修了、
国際基督教大学平和研究所助手)

「人文主義」と聞くと、何か堅苦しいイメージがあるかもしれません。「主義」？ イデオロギー？ しかし、その中核にあるのは、今も昔も身近な問いです。より良い生き方をするにはどうすべきか。より良い世界を作るにはどうすべきか。教養を通じた人格の陶冶および世界の改良と、古典に向き合う文献学的な精神の結びつき、その姿勢を体現していたのが16世紀のコスモポリタンな知の巨人、エラスムスでした。

本講座の前半では、このエラスムスの生涯と学問を手がかりに、人文主義とは何かを学びます。それを一口に言い表すならば「文芸が人間をより人間的な生き方に導く」(Literae homines ad humaniorem vitam adducunt)。後半では、『平和の訴え』『痴愚神礼讃』などの作品を実際に読み、人文主義の精神をより深く味わいつつ、現代における教養のあり方についても皆さんと一緒に考えていきます。

とき 10月5日、19日 (全2回)
いずれも日曜日、昼2時～4時

ところ 公民館 3階講座室

定員 27名 (申込先着順)

申込先 9月10日 (水) 朝9時～

電話または申込フォームより



*一橋大学大学院生による講座

国立市内の一橋大学では、研究者を目指す大学院生が日夜研究に励んでいます。そこで公民館が架け橋となり、若手研究者と地域社会との交流講座を続けてきました。今回は、博士学位を取得して間もないバリバリの若手学者が最新の研究をご紹介します。

〈くにたちブッククラブ〉
—自分と『似ているもの』／『似ていないもの』—
織田作之助『夫婦善哉』(決定版)
(新潮文庫)

講師 尾崎 名津子 (立教大学・日本近現代文学)

5月から、8回にわたり様々な日本の文学作品を味わう「くにたちブッククラブ」を実施しています。講座では、参加者の感想を全体で共有し、講師から作品の解説をしていただきます。年間通しての参加はもちろん、今回だけの参加も大歓迎です。

とき 9月11日 (木) 夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室 定員 30名 (申込先着順)

※参加者多数の場合、市内在住・在学在勤の方を優先することがあります。

申込先 電話または申込フォームより

※講座詳細はホームページをご確認ください。



〈性教育講座〉
大人も子どもも一緒に学ぼう！
性を学ぶことはよりよく生きること
～「包括的性教育」のススメ～
【幼児～小学生編】

講師 北山 ひと美 (和光小学校・和光幼稚園前校長)
コーディネーター 渡辺 大輔 (埼玉大学)

皆さんは「包括的性教育」をご存じですか？ 包括的性教育とは、ユネスコなどが提唱している、ジェンダー平等や性の多様性、からだの権利といった人権尊重を基盤に幅広く性を学ぶものです。子どもの年齢・発達に応じて伝え方などを工夫し継続的・重層的に性を学んでいきます。

今回の講座では、講師の北山さんが実際に幼稚園や小学校で行ってきた授業を大人と子どもで一緒に体験してみます。親子での参加はもちろんのこと、性教育に関心のある大人の方のみの参加も大歓迎です！ ぜひこの機会に一緒に学んでみませんか。性別や年代を問わずたくさんの方のご参加をお待ちしています。

*各回とも前半は40分程度の模擬授業を行い、後半は授業を受けての感想を共有し合う交流会を予定しています。

とき 第1回 「せいきょういく はじめのいっぽ」
10月5日 (日) 朝10時～12時

第2回 「たんじょう のはなし」
10月11日 (土) 朝10時～12時

ところ 公民館 3階講座室

定員 30名 (申込先着順)

申込先 9月11日 (木) 朝9時～

電話または申込フォームより



〈哲学講座〉
長谷川宏さんと読む
『日本精神史 近代篇 下』

講師 長谷川 宏 (哲学者)

ヘーゲルの翻訳や哲学研究で多くの著作がある長谷川宏さんを講師に、2023年10月に刊行された自著『日本精神史 近代篇 下』をテキストとして「哲学講座」を開講します。人々の作り出した近代における壮大かつ激しい精神の大河を、5回にわたって探求します。

今年度は、美術を中心にお話を進めていく予定です。

※テキストの『日本精神史 近代篇 下』(講談社選書メチエ)をご用意ください。

☆長谷川さんの詳しいプロフィールについては1ページ目をご覧ください。

とき 10月16日、30日、11月20日、12月4日、18日
(全5回) 毎週木曜日、昼2時～4時

ところ 公民館 3階講座室

定員 30名 (申込先着順、全回出席できる方)

申込先 9月12日 (金) 朝9時～ 電話で公民館へ



お 話 鈴木 裕子 (料理人)

保育園の調理室勤務から一転、子育てが一段落し、両親も元気な今と思え立ち、単身モンゴルに渡った鈴木さん。

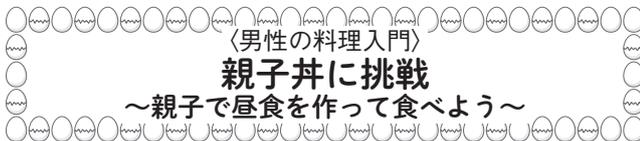
大草原の国モンゴルでは、家畜と共に暮らし、生きていくために命はいただくけれども、お互いに「生きもの同士」といった意識が人々にあることや、厳しい自然の中では自然に合わせるのは人であるという意識があるためか、人同士も違いをおおらかに受け入れ、言葉がわからない者同士でも自然とやりとりが成立していることなど、鈴木さんはこれまで知り得なかった様々なことを体感されています。

現在もモンゴルで多くの時間を過ごしている鈴木さんに、日本とモンゴルの違いやそれぞれの良さ、異文化の中での暮らしや感じてきたことなどについてお話を伺います。

〈鈴木さんの本など〉

表題作 (産業編集センター)、ウェブマガジン『旅ブックス MAGAZINE』にて「ごっくりモンゴル! 草原の秘密」連載中

と き 9月27日 (土) 朝10時~12時
 ところ 公民館 地下ホール
 定 員 70名 (申込先着順)
 申込先 9月9日 (火) 朝9時~
 電話または申込フォームより



講 師 北川 みどり (管理栄養士)

普段家事をする機会が少ない男性の料理入門として、子どもと一緒にお昼ごはんを作ってみましょう。

今回は、みんな大好きな親子丼。親子丼は短時間でできますが、卵料理は火加減に注意が必要です。自分好みのふくらトロトロの具合に挑戦してみましょう。親子丼の他には味噌汁、ジャバラ (蛇腹) きゅうりの和え物、デザートにマシュマロムースを作る予定です。

と き 9月27日 (土) 朝10時~昼1時
 ところ 福祉会館 3階料理講座室
 定 員 親子8組 (お祖父さんでも可)
 費 用 1組 (子ども1人まで) 1,400円
 (子ども2人まで) 1,500円
 (子ども3人まで) 1,600円



※9月19日 (金) までに公民館へお支払いください (受付時間: 月曜日以外の朝9時~夕方5時)。

持ち物 エプロン、三角巾、ポリ袋 (ゴミ持ち帰り用)、ふきん2枚 (台ふき用、皿ふき用)、筆記用具。

申込先 9月11日 (木) 夜9時までの間に、申込フォームより。応募者多数の場合抽選。※12日 (金) 以降、空きがあれば電話で申し込みを受け付けします。



講 師 河島 茂生 (青山学院大学)

生成 AI (人工知能) の登場により、文章・画像・映像など様々なものが AI で生み出せる時代になりました。これから人間の創造性はどうなっていくのでしょうか? また、生成 AI は私たちの生活を豊かにする一方、差別的な判断への誘導・誤った情報の拡散・著作権の侵害・環境への負荷など、多くの倫理的問題も抱えています。

今回の講座では、生成 AI が身近になった社会に求められる倫理的視点を学び、これからの人間の創造性について考えます。AI の進歩が社会を変えている今こそ、人間ならではの「倫理」と「創造性」に向き合う機会にしたいと思えます。

〈河島さんの本〉

『生成 AI 社会 無秩序な創造性から倫理的創造性へ』(ウェッジ)、『AI × クリエイティビティ』改訂版 (共著、京都芸術大学 東北芸術工科大学 出版局 藝術学舎) ほか

と き 10月4日 (土) 昼2時~4時
 ところ 公民館 3階講座室
 定 員 35名 (申込先着順)
 申込先 9月10日 (水) 朝9時~
 電話または申込フォームより



監督 スタンリー・ドーネン
 音楽 ヘンリー・マンシーニ
 出演 オードリー・ヘップバーン、ケーリー・グラント、ウォルター・マッソー、ジェームズ・コバーン、ジョージ・ケネディ ほか

『ローマの休日』以来、世界中の映画ファンを魅了し続けたオードリー・ヘップバーンの魅力が全開のロマンティック・サスペンスの傑作。ジバンシーのドレスを華麗に着こなす、優雅さと気品に溢れたオードリーの美しさ! H・マンシーニの洒落たメロディー、共演の C・グラントのダンディさ、脇を固める個性派俳優たち (W・マッソー、J・コバーン、G・ケネディ) のクセ者っぷりも楽しい。

と き 9月28日 (日) 昼2時~ (開場昼1時半)
 ところ 公民館 地下ホール
 定 員 70名 (申込先着順)
 申込先 9月16日 (火) 朝9時~
 電話または申込フォームより



*事前申し込み制となっています。必ず電話、窓口、ホームページのいずれかにて事前にお申し込みください。
 *日本語字幕付の上映となります。ご了承ください。

第70回くにたち市民文化祭イベント

9月15日(月・祝)～9月21日(日)

申込不要!

ところ：旧国立駅舎

作品展示

絵画・写真・手工芸・
書・生け花など



毎年、10月中旬から11月下旬にかけて開催している市民文化祭。今年はイベントを旧国立駅舎で実施します!

開催期間中は作品展示と、土日にはさまざまな演奏やパフォーマンスが行われます。ぜひこの機会に市民文化祭を体験し、10月からの市民文化祭本番にもお越しく下さい!

とき：9月15日(月・祝)～9月21日(日)
初日は12時から、最終日は16時まで

企画団体

- ・総合美術展 ・くにたち絵画グループ
- ・合同生け花の会 ・かよう会

演奏・パフォーマンス

9/20(土)



11:00～11:15

朗読
企画：こぎつねの会



13:30～14:00

ギターアンサンブル
企画：くにたちギタークラブかなで



15:30～16:00

ガムラン(インドネシア民族音楽)
企画：パサールスニくにたち



16:30～17:00

シャンソン & カンツォーネ
企画：シャンソン & カンツォーネ勉強会

9/21(日)



11:00～11:30

朗読パフォーマンス
企画：ピースリーディング結



13:00～13:30

書道パフォーマンス
企画：総合美術展



14:00～14:30

フルートアンサンブル
企画：桜音おういんの会



15:00～16:00

生け花パフォーマンス
企画：合同生け花の会

ひろば

(8ページにもあります)



彼岸花の蜜をいただくアゲハチョウ
撮影 和賀 一
(フォトサークルくにたち)

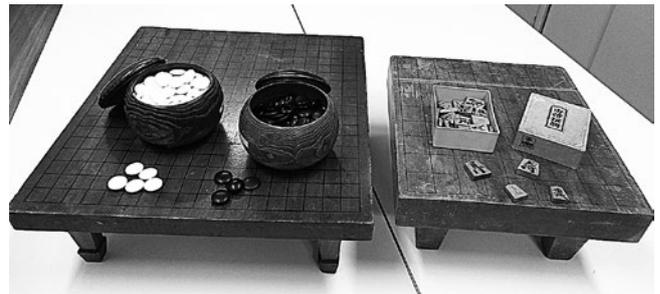
囲碁盤・将棋盤の貸し出しをしています!

公民館では、囲碁盤・将棋盤の貸し出しを行っています。囲碁・将棋サークルの方だけでなく、1階市民交流ロビーで囲碁・将棋を楽しみたい個人の方へも貸し出ししています。

利用希望の方は、2階窓口にお声がけください。

●貸出備品●

- ・将棋盤(駒) : 1セット
- ・囲碁盤(碁石) : 2セット



フルート会員募集「桜音の会」
秋の市民文化祭での演奏会に向けて、一年かけて曲を仕上げています。フルートの好きな方、私達と一緒に合奏を楽しみませんか?
日時 第2・4火曜日 夜6時
場所 富士見台地域防災センター
連絡先 橋本090(778)6380
メール: funkyhassy@gmail.com
女声合唱 コーロ・ソアールヴェ
国立三小PTAコーラスからスタートして41年、ミサ曲・女声合唱曲・ポップスなど美しいハーモニーを求めて楽しく歌い続けています。一緒に歌いませんか?
日時 毎週金曜日朝9時半〜12時
場所 FSXホール練習室他
連絡先 日野042(345)5448

—11月分(ロビー12月分) 会場調整会のお知らせ—

申込書のポスト投入期間	9月6日(土)~9月25日(木)
予約の重なるのあった団体の掲示開始日(公民館HPにも掲載)	9月27日(土) ▶重なり状況
会場調整会	10月4日(土)朝10時~ 会場: 地下ホール

※会場調整会は朝10時までに受付を済ませてください。

会場申込の詳細はホームページをご確認いただくか、公民館にお問い合わせください。



▲申込方法詳細

★12月以降の予定

使用月(ロビー)	申込書のポスト投入期間	重なり団体掲示開始日	会場調整会
12月(1月)	10月4日(土)~10月23日(木)	10月25日(土)	11月1日(土)
1月(2月)	11月1日(土)~11月27日(木)	11月29日(土)	12月6日(土)
2月(3月)	12月6日(土)~12月25日(木)	12月27日(土)	1月10日(土)
3月(4月)	1月10日(土)~1月29日(木)	1月31日(土)	2月7日(土)

★「申込書」を提出していない団体の予約方法

- ・2階事務室での受付…会場調整会当日の昼2時~
- ・電話での仮予約…会場調整会当日の昼3時~
- ※受付期間: 朝9時~夕5時(月曜、祝日、年末年始を除く)

公民館運営審議会報告

8月12日(火) 第35期第10回定例会を開催。委員13名、館長、職員2名出席。(内オンライン参加2名。傍聴人2名。)

前回事務録確認

○議事録修正あり。

報告事項

○公民館だより編集委員会、社会教育委員の会、東京都公民館連絡協議会、社会教育学習会担当委員より報告。職員より70周年記念事業について報告。

○社会教育学習会は11月21日(金)に開催予定。「私が、地域」と出会うまで」をテーマに、リレートークの登壇者などを検討中。

○70周年事業をとともに考える会

審議事項
○館長より「サークル活動をはじめとする公民館利用の拡大に向けた方策について」諮問を提出。

○諮問内容について質疑。経年の公民館利用状況や市内集会施設・市外公民館等との比較、第33期答申「新型コロナウイルス感染症拡大時における教育機関としての公民館事業について」第34期答申「公民館の運営や事業に『市民の声』を活かしていくための方法や工夫について」とも関連するため、答申を踏まえた取組の検証の必要などを指摘する意見が出された。
次回9月9日(火)夜7時15分から講座室。傍聴歓迎。(朝山)

今月の公民館 (9月~10月)

- 9月7日(日)朝 図書室のつどい『対岸の家事』
- 9日(火)朝~ 「はじめての銅版画」展
- 11日(木)夜 ブッククラブ 織田作之助『夫婦善哉』
- 13日(土)朝~ シリーズ(戦後80年) 「くにたち・多摩地域の戦争」
- 14日(日)朝 親子で遊ぼう・考えよう 「天井まで届け!新聞紙ピラミッドづくり」
- 14日(日)昼 版画をつくってみよう! 一プレス機体験ワークショップ
- 27日(土)朝 男性の料理入門「親子丼に挑戦」
- 27日(土)朝 図書室のつどい『まんぷくモンゴル!』
- 28日(日)昼 シネボックス CINEVOX『シャレード』
- 10月3日(金)朝~ 子育て短歌入門講座「子育ての日々を三十一音で語り合おう」
- 4日(土)昼 情報科学講座「生成AIと倫理」
- 5日(日)朝~ 性教育講座「大人も子どもも一緒に学ぼう!性を学ぶことはよりよく生きること」
- 5日(日)昼~ 一橋大学・院生講座「教養とはなにかーエラスムスの人文主義から考える」
- 12日(日)昼~ 公民館70周年記念イベント「争いばかりの人間たちへゴリラの国からー『ともに生きる』ってどんなこと?」
- 16日(木)昼~ 哲学講座「長谷川宏さんと読む『日本精神史 近代篇 下』」

講座の開催状況などに変更があった場合は、公民館入り口付近への掲示や、ホームページでお知らせします。ご不明の点は公民館へお問い合わせください。



▲講座等の案内

ひろば

(7ページにもあります)



メサイアを全曲歌ってみよう

合唱団タント・カンターレでは一年半かけて、世界の平和を願い、独唱曲も含め、ヘンデルのメサイア全曲を練習します。ゆつくり丁寧には石原章弘が指導します。

日時 9月13日夜6時半~。月3回
場所 くにたち福祉会館大会議室
連絡先 杉本090(542)3625

加害者としての戦争を語る会

『ナガサキ』を生きた原爆と向き合う人生』を上梓されたノンフィクション作家の高瀬毅さんに、原爆開発計画や被爆者証言など、お話しいただきます。無料。

日時 9月27日(土) 昼2時~
場所 公民館 3階講座室
連絡先 龍野090(469)1094

*「ひろば」

写真募集*



国立市内の風景や行事などの写真を募集しています。ご協力いただける方は公民館までご連絡ください。

「いぜ」の多世代交流体験

きりがみ・書道・メダカすくい・親子工作・ウクライナのサムチキウカぬり・ランプ占い・数独・パウンダリーチェック等、2才から何才でも体験を楽しめます。

日時 9月14日(日) 昼1時半~4時
場所 矢川プラサ多目的ルーム
連絡先 山根090(243)8485

ジュニアソフトテニス講習会

プロコーチによる初心者から上級者までレベルに応じたレッスンです。ソフトテニス連盟。対象者中学生、高校生。参加費無料。申込締切9月30日(火)

日時 10月12日(日) 9時~予備19日
場所 広場テニスコート
連絡先 芳賀090(249)0169

〈サークル訪問407〉 くにたちE・S・S・

「E・S・S・」とは「イングリッシュ・スピーキング・ソサエティ」の略で、英語力の向上を目指すサークル。この「くにたちE・S・S・」は50年近い歴史があるそうだ。オランダの宣教師から英語を学んでいた数人が中心となり「もっと勉強しよう」と公民館で活動を始めたという。

取材した日は月1回の先生がいらっしゃる日。それ以外の週は、NHKの「ラジオ英会話」をテキストに自分たちで勉強している。カナダ出身のニコル・マノ先生はこのサークルで教えて15年になる。この日は仮定法の勉強。文型などの説明の後、「もし世界中のどこにでも住めるとしたらどこがいい?」などの例題に答える(もちろんすべて英語)。

「もしあなたがスーパーパワーを持つていたら何をします?」「1日誰かと入れ替わるなら誰になりたい?」と質問が続く。某国の大統領を「地球の果てに追いやる」、「ガザに食糧を持っていく」などの答えには「皆さん、ピースフルマインドを持っていて素晴らしい」と先生。

休憩の後は、それぞれの話題を一人ずつ披露。季節の話題、吉本のおばあちゃん芸人の話など。お

嬢さんの誕生日のお祝いにレストランに行った話になると、先生の「国立で美味しいお店は?」の質問にまた話が盛り上がった。

発足の経緯などを知る人から話を聞いていると、先生が「私も皆さんに聞きたいことがあるの。暑かったりやる気が出ない時もあるのに、毎週ここで勉強をする動機は? 英語力を磨きたい? 友だちができるから? 社会参加をしたいから?」「それ全部です!」の答えに皆、笑いながらうなずいていた。残念ながら現在、新規の募集は控えているというが、興味のある方は「ラジオ英会話」を聞いてみるのもいいかもしれない。

日時 毎週水曜第5水は休み
朝10時~昼12時
場所 公民館
連絡先 島田080(327)3598
〈文・写真 公民館だより 編集研究委員 西尾万樹〉



写真撮影の時も「はい、イングリッシュ!」(前列右から2人目がニコル先生)